

再評価対象事業の概要

平成17年3月
北陸地方整備局

平成16年度 北陸地方整備局事業評価監視委員会に係る再評価対象事業一覧表（治水：河川事業 1／1）

番 号	事業名称	区間	基本諸元	事業採択年度 及び経過年次	区分	進捗状況 完成堤防率 H15末 ----- 実施中の事業	社会経済情勢等の変化		費用対効果	今後の課題等	地元情勢	北陸地方整備 局 対応方針 (原案)	
							過去の主要洪水及び 被害状況	氾濫が想定される 区域内の市町村人口					
								S55					H12
1	常願寺川直轄河川改修事業	富山県 富山市 大山町 立山町 舟橋村 上市町	管理延長:21.5km 目標流量:4,600m³/s 治水安全度:1/150	昭和49年度 29年 S43.2:河川法第16条に基づき工事実施 基本計画を策定 S50.3:河川法第16条に基づき工事実施 基本計画を改定	D	約93% ----- 急流河川対策	(瓶岩地点流量) T 3.8洪水約3,040m³/s S 9.7洪水約2,240m³/s S27.7洪水約2,200m³/s 〔被災家屋:1,222戸 農地浸水: 518ha〕 S44.8洪水約3,980m³/s H10.8洪水約1,540m³/s	40.2 万人	42.4 万人	総便益 (B) 6,667(億円) 総費用 (C) 992(億円) B/C=6.7	・急流河川対策 ・堤防の質的整備 等	事業促進要望 常願寺川治水同盟会 (1市3町1村)	事業を継続
2	黒部川直轄河川改修事業	富山県 黒部市 入善町 宇奈月町 朝日町	管理延長:20.7km (宇奈月ダム区間 6.9kmを含まず) 目標流量:6,200m³/s 治水安全度:1/100	昭和49年度 29年 S46.3:河川法第16条に基づき工事実施 基本計画を策定 S50.3:河川法第16条に基づき工事実施 基本計画を改定	D	約76% ----- 急流河川対策	(愛本地点流量) S 9.7洪水約3,060m³/s S19.7洪水約3,340m³/s S27.7洪水約4,870m³/s S44.8洪水約5,660m³/s 〔被災家屋: 853戸 浸水面積:1,050ha〕 H 7.7洪水約2,380m³/s	9万人	9万人	総便益 (B) 10,408(億円) 総費用 (C) 3,484(億円) B/C=3.0	・急流河川対策 ・堤防の質的整備 等	事業促進要望 黒部川治水同盟会 (1市3町)	事業を継続

※ 区間については想定氾濫区域内市町村
※ 区分の内訳 A：事業採択後5年間を経過した後も未着工の事業 B：事業採択後10年間が経過している時点で継続中の事業 C：採択前準備計画段階で5年間を経過している事業
D：再評価実施後一定期間経過している事業 E：その他
※ 主要洪水については基準点でのピーク流量を記載

平成16年度 北陸地方整備局事業評価監視委員会に係る再評価対象事業一覧表（治水：海岸事業 1／1）

番号	事業名称	箇所	基本諸元	事業採択年度 及び経過年次	区分	進捗状況	社会経済情勢等の変化		費用対効果	今後の課題等	地元情勢	北陸地方整備局 対応方針（原案）
							侵食状況・被害状況	背後地状況				
1	下新川海岸保全施設 整備事業	富山県 黒部市 入善町 朝日町	指定延長：17,225m 計画波高：生地以東 6.40m 生地以西 2.60m (1/50) 計画潮位：T.P.+1.02m	昭和33年度 海岸法第3条により 海岸保全区域に指定 昭和35年度 43年 海岸法第6条により 直轄施行	D	本工事中 約37%	侵食状況 M43～H8年 最大 約250m 冬期風浪 S36.1 波高 3.3 m (生地以東：田中観測所) 台風20号 S47.9 波高 1.4 m (生地以東：田中観測所) 冬期風浪 H15.1 波高 2.38m (生地以東：田中観測所)	人口 0.8万人 宅地 32ha 農用地 257ha その他 356ha	総便益（B） 3,028(億円) 総費用（C） 1,623(億円) B/C＝ 1.9	・新型離岸堤 ・緩傾斜護岸 ・人工リーフ ・副離岸堤 ・透過型有脚式突堤	事業促進要望 ・黒部川治水同盟会 (1市3町) ・下新川海岸整備事業促進議員 連盟 (県及び1市3町)	事業を継続

※ 区分の内訳 A：事業採択後5年間を経過した後も未着工の事業 B：事業採択後10年間が経過している時点で継続中の事業 C：採択前準備計画段階で5年間を経過している事業
 D：再評価実施後一定期間経過している事業 E：その他

平成16年度 北陸地方整備局事業評価監視委員会に係る再評価対象事業一覧表（治水：砂防事業 1／1）

番 号	事 業 名 称	区 間	基 本 諸 元	事業採択年度 及び経過年次	区分	進捗状況 H15末 ----- H16実施中の事業	社会経済情勢等の変化			費用対効果	今後の課題等	地元情勢	北陸地方整備局 対 応 方 針 (原 案)
							過去の主要洪水及び 被害状況	氾濫が想定される区域 内の市町村人口					
								S55	H12				
1	神通川餌掛谷上流砂 防えん堤群	岐阜県 高山市	砂防えん堤 4 基	平成 7 年度 10年	B	9 4 % ----- 砂 防 え ん 堤 工	S33.7災害 上宝村において 流出家屋2戸 浸水家屋3戸 田畑の流出約20ha 道路決壊流出2,300m 護岸決壊流出2,000m S54.8洪水 死者・不明3名 家屋被害52戸	36万人	38万人	総便益（B） 28,955（億円） 総費用（C） 3,781（億円） B/C＝7.7 餌掛谷上流砂防えん堤群 B/C＝2.5	・本えん堤を施工	事業促進要望 （高山市、飛騨市）	事業を継続
2	魚野川檜倉沢砂防え ん堤群	新潟県 塩沢町	砂防えん堤 7 基 工事用道路 一式	平成 7 年度 10年	B	3 0 % ----- 砂 防 え ん 堤 工	S10.9災害 死者2名 浸水家屋20戸 田畑冠水595ha 橋梁流出15橋 堤防決壊22箇所 S44.8洪水 死者2名、重傷者2名 浸水家屋（床上811戸、床下910戸） 田畑の流出約214ha、冠水3,832ha	4.5万人	4.6万人	総便益（B） 6,722（億円） 総費用（C） 4,203（億円） B/C＝1.6 檜倉沢砂防えん堤群 B/C＝2.8	・本えん堤を施工	事業促進要望 （魚沼市、南魚沼市、湯沢町、 塩沢町、川口町）	事業を継続

※ 区分の内訳 A：事業採択後5年間を経過した後も未着工の事業 B：事業採択後10年間が経過している時点で継続中の事業 C：採択前準備計画段階で5年間を経過している事業
D：再評価実施後一定期間経過している事業 E：その他
※ 主要洪水については基準点でのピーク流量を記載